

# 平成26年度 事業計画

社会福祉法人 弘英会  
須磨シニアコミュニティ

## 基本方針

平成26年度から少子高齢社会政策の一環として実施される消費税の引き上げに伴う経費の増大や在宅ケアにおいては地域包括ケアにシフトしていく中、社会的に慢性化している介護人材不足はますます深刻になってきている。そのため働く環境づくりをはじめとして人材教育やグローバルな視野をもった人材の確保・グループ施設間の情報の共有並びに連携が重要になってきている。このようなことから4つの重点項目を掲げた中期事業計画を作成し、運営強化を図る。

## 重点目標

- 1・経営基盤の安定を図る
  - \* 稼働率を上げるため営業活動の強化
  - \* サービスの質の向上(人材の確保・人材教育)
  - \* 職場の環境づくり
    - メンタルヘルスの取り組み・給与体系の見直し
  - \* 経費の削減および省エネ対策(ESCOの採用・水道アクアクラーシステム)
  - \* 苦情を減らす(家族会の活動強化・専門職の関わり強化)
  - \* 防災対策(津波対策・非常時の照明の確保・防災備品の整備)
- 2・人材育成
  - \* 新人教育・スキルアップ教育・サブリーダー教育・中間管理職教育の充実
  - \* 各学会での発表
  - \* 介護力向上講習参加・ユニットケアの充実・防災教育(図上)を推し進める
  - \* グループ合同研修会開催
- 3・人材の確保
  - \* 専門学校の実習生受け入れ及びスカウト
  - \* 職業安定所による求人及び就職面接会・福祉就職フェアに参加
  - \* ホームページによる求人広告・団体求人広告
  - \* 掲示板を活用し広報活動
  - \* 人材派遣職員の活用
  - \* グローバルな情報及び研究
  - \* 職場環境の見直し
- 4・地域社会との交流
  - \* 防災福祉コミュニティへの参画・訓練参加及び防災具の整備・研究
  - \* 商業施設ナナファームとの交流・防災等の連携(共助)
  - \* 自治会との連携および出前研修の実施(専門職員)
  - \* グループ施設による自立支援合同研修並びに報告・研究
  - \* 積極的実習生の受入
  - \* 自立ケア・ユニットケア実践・防災対策における地域施設との合同研修
  - \* 小・中学校との連携
  - \* ボランティア団体・婦人会との連携